

健康経営宣言

三菱電機グループでは、【従業員の安全と健康を守ることを全てにおいて優先する】ことを基本方針としています。当社においても、従業員が100%の力で働き、充実した家庭生活を送るために、安全・健康の確保が最も重要であると考えています。当社は、従業員の安全と健康を経営活動の最重点事項に位置づけ、心身ともに健康でいきいきと働ける環境の実現を目指し、健康経営を推進していきます。

三菱電機住環境システムズ株式会社
取締役社長 中條 孝

<方針>

従業員の心身の健康が全ての事業の基盤・競争力の源泉であるという考えのもと、以下の方針を掲げ、健康経営に取り組んでいきます。

1. いかなる社会・経営環境においても、安全・健康を優先する風土を確立する。
2. 従業員エンゲージメントを高める経営施策の主軸の一つとして健康経営を推進し、誰もが心身の健康を維持し、いきいきと働ける職場環境を実現する。
3. 会社・労働組合・健康保険組合の協働事業として取り組んできた健康増進活動をさらに強化し、一人ひとりの主体的な健康への努力を積極的に支援する。

推進体制

三菱電機住環境システムズ株式会社 安全衛生体制図

